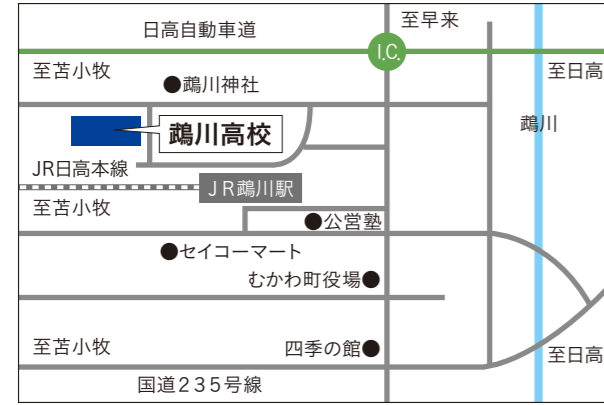
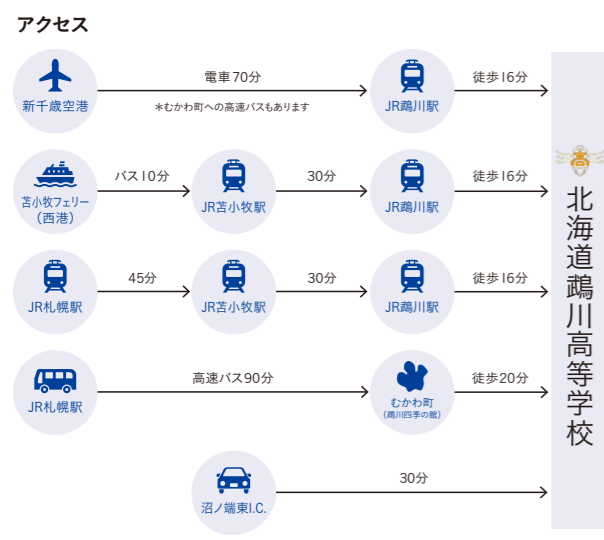


つなげる 広がる 自信に変わる

未来を担う生徒たちのために、熱量を注ぐ先生方をはじめ、鷗川高等学校に関わるすべての人々も熱い想いをもって学び合う。それが本校の特色である『双方向の学び』です。生徒たちは、高校での生活はもちろん、卒業後も自らの成長を実感できる日々となるでしょう。

校長 柳本 高秀



校訓
明るく 豊かに たくましく
創立1952年



可能性 鷗 限大

— 2025 SCHOOL GUIDE —



北海道鷗川高等学校

〒054-0032 北海道勇払郡むかわ町福住4-2-1
TEL.0145-42-3394 FAX.0145-42-2085
E-mail mukawa-z0@hokkaido-c.ed.jp
http://www.mukawa.hokkaido-c.ed.jp

Web
最新情報
発信中



鷗川地区連携型中高一貫教育校
北海道鷗川高等学校



机上だけが学び場じゃない

真剣に机に向かうだけに留まらず、地域に飛び出しリアルな探究学習を行います



最新の化石クリーニング機を導入

農業体験

目指す生徒像

- グローバル化する社会の一員としての基礎的な資質・能力を身につけ地域社会に貢献できる生徒
- 自己の特性や能力を最大限に伸ばさせ、主体的にたくましく生き抜くことができる生徒

むかわ学

町で発掘された「むかわ竜」や特産の「ししゃも」など様々な地域資源を題材として地域社会に貢献する施策や課題を考えていきます。



むかわ竜(徳別博物館)

進学グループ

上級学校進学をふまえ、専門スタッフが力強くバックアップする「公営塾」(無償)を活用した学習を行います。



場所はJR鶴川駅近く「ム・ベツ館」を活用

総合グループ

地域に貢献できる担い手の育成を目指し、デュアルシステムや検定、資格取得に力を入れて学びます。



むかわ町職員との交流会

スポーツ・アートグループ

本校の実績ある野球・吹奏楽に特化して技術・知識を集中して学びます。



現役大学生とのリアル授業

探究授業の中で札幌大学の大学生が関わり、本校生徒・大学生・むかわ町が一体となって、地域理解を深めています。



連携授業

多様な学びで 興味・関心を引き出す 自慢のプログラム

ICT(情報通信技術)の積極的活用

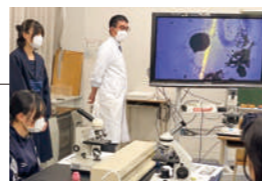
社会に必要なオンラインを活用したデジタル教育にもタブレットを用いるなど積極的に取り組んでいます。



デジタル教育も積極的に活用

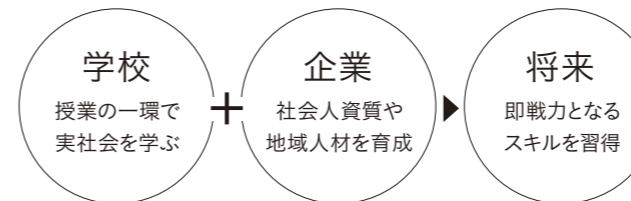
鶴川地区連携型「中高一貫教育」

2003年度より鶴川中学校と共に「連携型中高一貫教育」を導入。計画的・継続的な中高6年間の教育を通して、生徒の成長を更に伸ばしていく可能性が広がっています。



実社会のスキルを磨く「デュアルシステム」

デュアルとは2つという意味で、学校と企業が連携して社会に必要な力を身につけるシステムを導入。将来の職業選択をする上で有効な機会となっています。



多彩な進路行事

- 上級学校体験
- 職場見学・職業セミナー
- 面接指導週間
- 模擬面接会
- 進路面談
- 卒業生講話
- 上級学校ガイダンス
- 資格取得特別講習
- 夏期・冬期講習
- 個別指導
- 進路体験報告会

資格取得奨励

さまざまな資格取得が目指せます(単位認定制度有)

- 漢字能力検定
- 簿記検定
- 情報処理検定
- 数学検定
- ワープロ検定
- 危険物取扱者試験
- 英語検定
- 文書デザイン検定
- その他

教育課程表 令和7年度入学生(2025)

学年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
令和7年度 1学年	現代の国語	言語文化	地理総合	数学I	生物基礎	体育	保健	音楽I	英語コミュニケーションI	情報I	チャレンジスタディI	むかわ学I	総合探究	LHR																
令和8年度 2学年	論理国語	歴史総合	公共	数学II	数学A	化学基礎	体育	保健	英語コミュニケーションII	家庭基礎	生物※国語基礎I※物理基礎音楽II、股関節情報処理	チャレンジスタディII チャレンジスポーツI チャレンジアートI	むかわ学II	総合探究	LHR															
令和9年度 3学年	論理国語	政治・経済	数学II	地学基礎	体育	論理・表現I	生物※発展数学国語教養II※フードデザイン課題研究、演義に親しむ	保育基礎日本史探究生涯スポーツ数学B、簿記	チャレンジスタディIII チャレンジスポーツII チャレンジアートII	むかわ学III	総合探究	LHR																		

※2・3年継続履修

グローバル体験プログラム

フィンランドにあるアラヤルヴィー高校と相互交流・訪問をしています。オンラインでも継続的に交流を図っており、異文化交流や言語交流も盛んです。また、希望者はむかわ町の補助の元、オーストラリアに短期留学することができます。

※オーストラリア短期留学はむかわ町に在住している生徒が対象

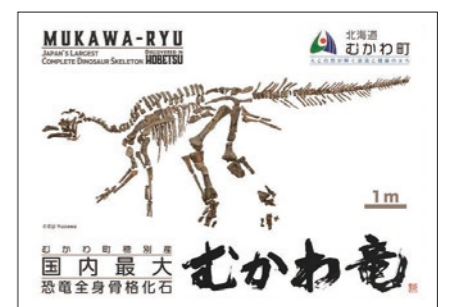


ウスベンスキー寺院(フィンランド)

特別講師招聘

魅力化コンソーシアム顧問 北海道大学 小林 快次 教授

日本の恐竜研究の第一人者である小林教授をオブザーバーとして、化石発掘やクリーニングなど恐竜の研究に参加できます。



部活動

小規模校ながら
さまざまな体育系・文化系の部活動が
イキイキと活動に励んでいます

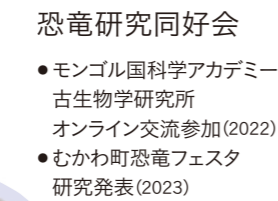
Club activities



バドミントン部

恐竜研究同好会

- モンゴル国科学アカデミー古生物学研究所オンライン交流参加(2022)
- むかわ町恐竜フェスタ研究発表(2023)



吹奏楽部

- 日本管楽合奏コンテスト全国大会出場(2018・2021・2023) S部門(小編成) 最優秀賞受賞(2020・2021・2023)
- 北海道吹奏楽コンクール出場(2023)



軽音楽部

- 全国総文祭東京大会出場(2022)
- 全国高等学校軽音フェスティバル出場(2022)
- 全道高等学校軽音楽大会出場(2021・2022・2024)
- 他新人大会総合グランプリ等各賞受賞



野球部

- 全道大会出場(2022)



家庭科部

- ハイスクールパティシエロワイヤル2023出品
- 小学生とオリジナルきんちゃくづくり(2023)
- 小学生と防災食づくり(2023)



ソフトテニス部

- 北海道高等学校新人ソフトテニス選手権大会出場(2023)
- 全国高等学校ソフトテニス選手権大会北海道予選出場(2022)
- 北海道高体連ソフトテニス大会ダブルス『地区大会』優勝(2022)
- 北海道高等学校インドアソフトテニス大会出場(2021)



生徒会長Message



みんなWELCOME!

生徒会長 3年 目黒 滉太
 鷗川高校は学年を問わず仲良しで、先生方もフレンドリー。こんな高校はないと思います。僕の役割はいつもみんなを笑顔にすることです。



熱気が伝わる壮行会

野球部は 甲子園出場3回 道立強豪校

部員の技術向上と人間形成のためのさまざまなサポートをはじめ、全国でも屈指の練習環境を整備しています。



燦然と輝く選抜旗



冬も暖かい室内練習場



甲子園と同じサイズの専用球場

高校生活

全校一体となって盛り上がる
学校祭や野球部応援
多彩な学校行事でも
たくさんの思い出を
つくってください



- 4月
- 入学式
 - 前期始業式
- 5月
- 新入生歓迎会
 - 壮行会・高体連

- 6月
- 教育相談
 - 上級学校体験
 - 職場見学・職業セミナー
- 7月
- 学校祭
 - 保護者対象進路説明会

- 8月
- 卒業生講話
 - オープンキャンパス
 - 生徒会立会演説会
 - 中高合同講演会
- 9月
- 前期終業式
 - デュアルシステム実施(～11月)

- 10月
- 後期始業式
 - 後期生徒総会
- 11月
- 国際ボランティア活動
 - 教育相談

- 12月
- 見学旅行(2年生)
 - 体育大会
- 1月

- 2月
- 連携型入試・推薦入試
 - 卒業式
 - 一般入試
- 3月
- 上級学校ガイダンス
 - 修了式

在校生 Message

各学年で感じている
鷗川高校の魅力とは？

**兄のためにも
甲子園出場を
果たしたい**

佐々木 優悟 1年
江別市立江別第一中学校出身

野球部に兄が在籍していた影響もあり、鷗川高校に入学することは自然でした。先輩方は元気があって引っ張ってくれています。兄が果たせなかった甲子園出場をぜひ勝ち取りたいです。

**デュアルシステムのおかげで
夢が膨らんでいます**

片岡 優月 2年
むかわ町立鷗川中学校出身

入学前のイメージ通り楽しく高校生活を送っています。将来は保育士を目指していますが、鷗川高校の特色であるデュアルシステムで保育園体験ができ、改めて明るい夢が膨らむ毎日です。

**日々自信が
持てるようになる
高校です**

渡辺 のえる 3年
苫小牧市立光洋中学校出身

素敵な友だちや親身な先生方のおかげであっという間に3学年になってしまいました。鷗川高校はコミュニケーションや勉強が苦手な人でも日々自信が持てるようになる高校です。

凛としたイメージの制服

女子はシャープな襟にリボンがアクセントの濃紺セーラー服。男子は精悍な濃紺詰襟学生服。

夏期女子は爽やかな印象を与える白のセーラー服。男子は上着を着用せず白のシャツ。

モデル：生徒会執行部員

親身に向き合ってくれる環境は
他校にはない魅力



岩倉 アキラさん
小樽商科大学
商学部 2年
(2023年3月卒業)

地元の高校であり、中高連携学習会等の場面で先生方が熱心に学びを深められる環境に魅力を感じ、鶴川高校に進学しました。在学中は英検1級を取得することができ、その英語力を活かすべく、小樽商科大学への進学を志望しました。入試対策に向けて、高校や公営塾の先生方がこれほど親身に向き合ってくれる環境は、他校にはない魅力だと思います。

かけがえのない高校生活を
鶴川高校で



高橋 諒汰さん
釧路公立大学
経済学部経済学科 2年
(2023年3月卒業)

高校時代は野球に打ち込み、3年になって国立大学を志望しましたが、受験勉強では先生方に助けられ本当に感謝しています。高校時代の3年間はかけがえのない大切な時間です。私と同じように鶴川高校で勉強や部活で充実した高校生活を送ってください。

校長先生との就職模擬面接
とても自信になりました



小林 楓香さん
ミツミ電機株式会社
千歳営業所
(2022年3月卒業)

沼ノ端から通っていましたが、電車通学の憧れもあり、毎日が楽しかったです。行く途中「鹿」が出た時はテンションが上がりました。就職活動は不安でしたが、親身に相談に乗っていただいた先生方をはじめ、校長先生にも模擬面接をしていただき、とても自信になりました。

社会に出てから改めて実感
野球部の「挨拶」「気配り」の教え



三上 温大さん
日高町役場 日高総合支所
地域経済課
(2018年3月卒業)

野球部での生活は、技術を学ぶだけではなく、「挨拶」「気配り」の大切さを学び、社会に出てからもそれが全てにつながっていることを実感する毎日です。公務員試験においては、校長先生や教頭先生にも熱心にご指導いただき、合格することができたと思っています。

主な進路先 (過去5年間実績)

【大学・短期大学】

小樽商科大学、釧路公立大学、旭川市立大学、筑波大学、高崎経済大学、札幌学院大学、札幌大学、北海道千歳リハビリテーション大学、北翔大学、北海学園大学、北海道情報大学、酪農学園大学、亜細亜大学、北洋大学、星槎道都大学、光塩学園女子短期大学、國學院大学北海道短期大学部、北海道武蔵女子短期大学 他

【専門学校・各種学校】

国立小樽海上技術短期大学校、苫小牧看護専門学校、函館看護専門学校、札幌商工会議所付属専門学校、経専北海道観光専門学校、光塩学園調理製菓専門学校、大原法律公務員専門学校、札幌科学技術専門学校、日本工学院北海道専門学校、札幌看護医療専門学校、北都保健福祉専門学校、北海道理容美容専門学校、札幌リハビリテーション専門学校、北海道職業能力大学校 他

【就職】

苫小牧信用金庫、稲葉自動車工業、社会福祉法人鶴川慶寿会、鶴川農業協同組合、苫小牧広域森林組合、アイシン北海道株式会社、有限会社社台コーポレーション、野口観光株式会社、空知興産株式会社、株式会社とませい、トヨタ自動車北海道株式会社、びらとり農業協同組合、日本ホワイトファーム株式会社、苫小牧埠頭株式会社、苫小牧東京重機株式会社、ミツミ電機株式会社、追分ファーム、門別町農業協同組合、一般社団法人全日検北海道事業所、自衛隊、千葉県警察、漁師 他

土日祝
使用可
部活OK

対象者全員	クラウドサービス classiの 利用補助	短期 海外留学補助	苫小牧市内外からの 通学にかかる JR定期代全額補助 <small>※白老・千歳からも全額補助 ※富川方面のバス定期代も全額補助</small>
	資格取得者に 対する 受検費用助成	全校応援にかかる 生徒移動費用 (借り上げバス費用)の負担	スポーツ、 文化部活動振興のための 全道大会等の 遠征にかかる経費助成
	野球部寮の 維持・運営費用負担	野球部寮舎監を 町職員として専任採用	野球部専用球場(2カ所) 室内練習場(2カ所)の 維持・運営費用負担

保護者の皆様へ

安心・安全の対策

防災・避難訓練はもちろん、スクールカウンセラーと連携した豊富な教育相談の機会など、常に一人ひとりの生徒に寄り添った安心・安全な学校環境づくりに努めています。月1回程度のスクールカウンセラー訪問の際は、生徒はもちろん、保護者の方も面談することができます。

CSTでスキルアップを

本校独自のスキルアップカリキュラム「コミュニケーションスキルアップトレーニング(CST)」を通して、スクールカウンセラーの指導のもと、他者との関わり方や進学・就職後の望ましいコミュニケーションのあり方について3年間学びます。

新野球部寮「三気塾」
2020年12月開設

親元から離れて学ぶ高校生活を支える「安心」「快適」な新野球部寮です



地域みらい留学参画校

Study abroad



日本一のたんぼ群生地「むかわ町たんぼ公園」



特産物ししゃも

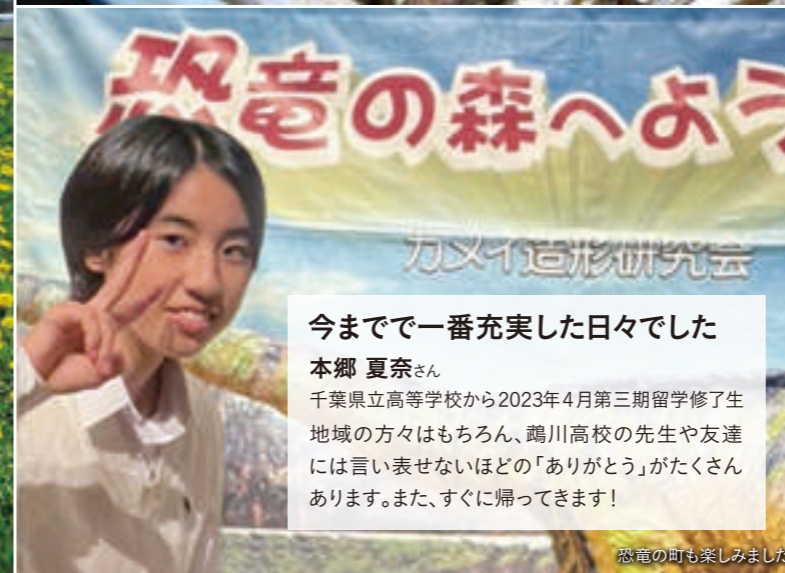


感動三昧だった地域留学

矢代 茉鼓さん

東京都私立高等学校から2023年4月第三期留学修了生
地域交流では農家さんとの大好きなカボチャ植えや
キャベツ収穫体験、伝えきれないほどの思い出が
できました。私にとって鶴川は大切なもう一つの故郷です！

鶴川の皆さんの温かみや優しさが本当にうれしかった毎日



今までで一番充実した日々でした

本郷 夏奈さん

千葉県立高等学校から2023年4月第三期留学修了生
地域の方々はもちろん、鶴川高校の先生や友達
には言い表せないほどの「ありがとう」がたくさん
あります。また、すぐに帰ってきます！

恐竜の町も楽しみました



自然豊かな山並

都会では得られない地域交流 きっと何かが変わります

大自然と食の宝庫「北海道」にありながら、近隣の都市部苫小牧まで30分、札幌まで1時間30分というアクセスのよさ、冬は雪も少なめでとても生活しやすい町、むかわ町。北は日高山脈に連なる深い森や川、南は青くどこまでも広がる太平洋、「ししゃも」を代表とする新鮮な魚介類、そして町で発掘された恐竜「むかわ竜」など魅力いっぱいの町。この町をキャンパスに人間味あふれる「まち(町人)びと」に支えられ、「むかわ学」や「チャレンジスタディ」に取り組んでみませんか？

地域みらい留学修了生Message

新たな自分を発見できた地域留学

島本 凛々さん

兵庫県私立高等学校から 2022年4月第二期留学修了生

今日の延長上にある道だけが、私達の道なのだろうか。
住む場所が変われば、出会う人も変わる。
学ぶ場所を変えれば、新しい世界が見える。
決まりきったレールを超えてゆこう。
当たり前を超えてゆこう。
世代を超えてゆこう。
過去の自分を超えてゆこう。
その先には、あなたの未来が待っている。

※2024年3月地元の高校を卒業し目標であった第一志望大学に入学



カムイサウルス(通称「むかわ竜」)を探究

むかわ町の生活環境

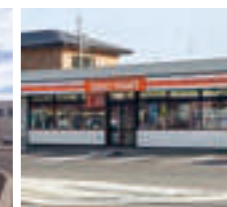
北海道の都市部以外の町は生活面で不安なイメージがあるかも知れませんが、周辺には、町役場・郵便局をはじめ、スーパー・コンビニ・病院などもあり、不自由を感じることはないと思います。



むかわ町役場



鶴川厚生病院



セイコマート(コンビニ)



道の駅「四季の館」(宿泊・温泉施設有)



コーディネーターがサポート

本校常駐の専属コーディネーターが高校生活、地域交流をサポートします。



公営塾設置 進学も万全

専門指導スタッフが進学を力強くバックアップします。(無償)

※住居や寮については個別に本校へお問い合わせください

地域みらい留学生Message

新しい価値観が広がることを期待

島田 賀奈子

東京都私立高等学校から2024年4月第四期留学中(写真左)
地域みらい留学説明会(東京会場)で鶴川高校地域みらい留学生の方と直接話し「恐竜の町」での高校生活に興味関心を持ちました。新しい環境で新たな価値観が広がることを期待しています。

地域の方々との交流が楽しみです

入江 徠未

福岡県立高等学校から2024年4月第四期留学中(写真右)
地域みらい留学にチャレンジするなら近県よりも遠い場所と思い、その中で直接見学し授業がとても楽しく、温かく迎えていただいた鶴川高校に決めました。すぐに新しい友だちもでき、地域の方々との交流も今から楽しみです。

